



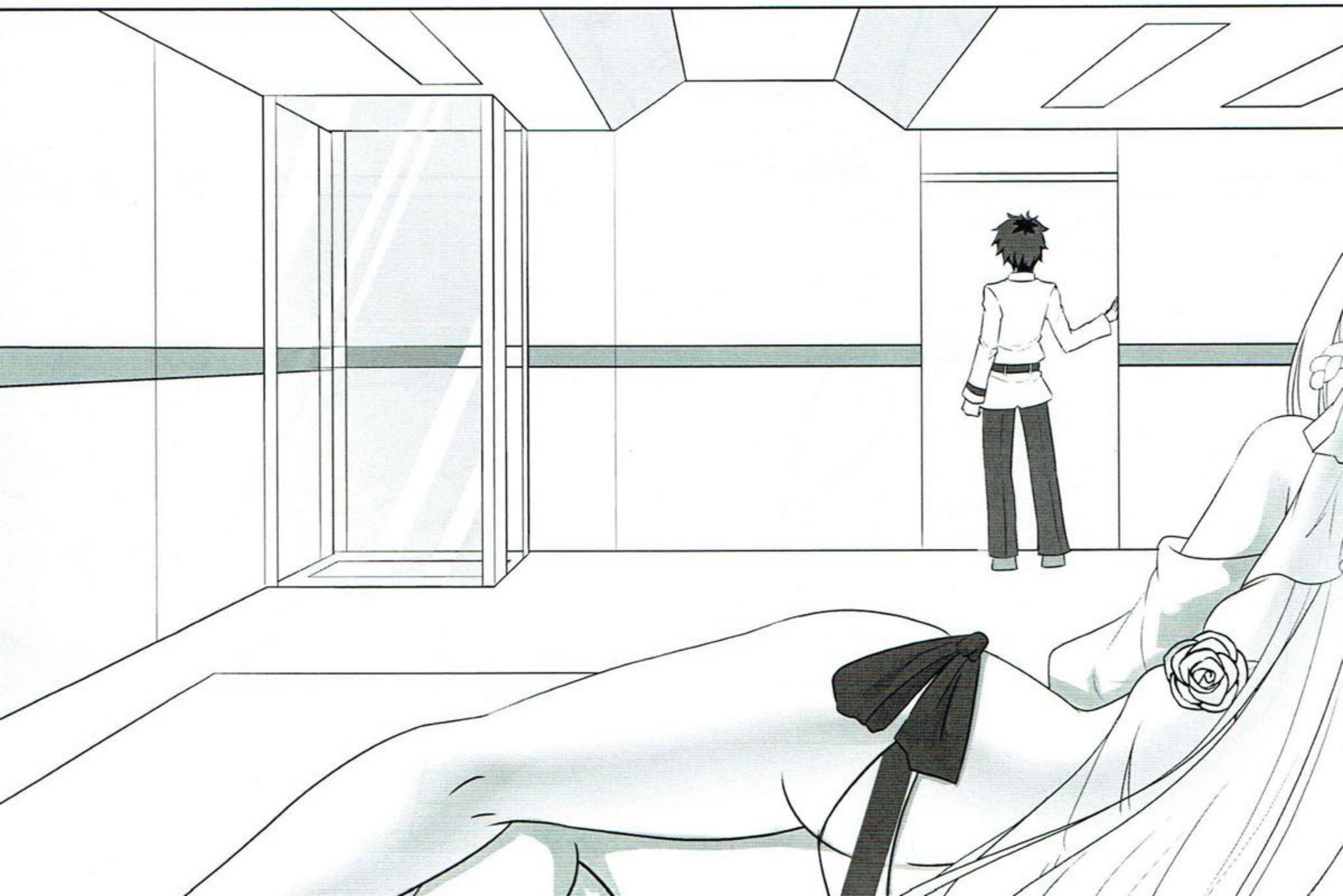
誉れ歌う

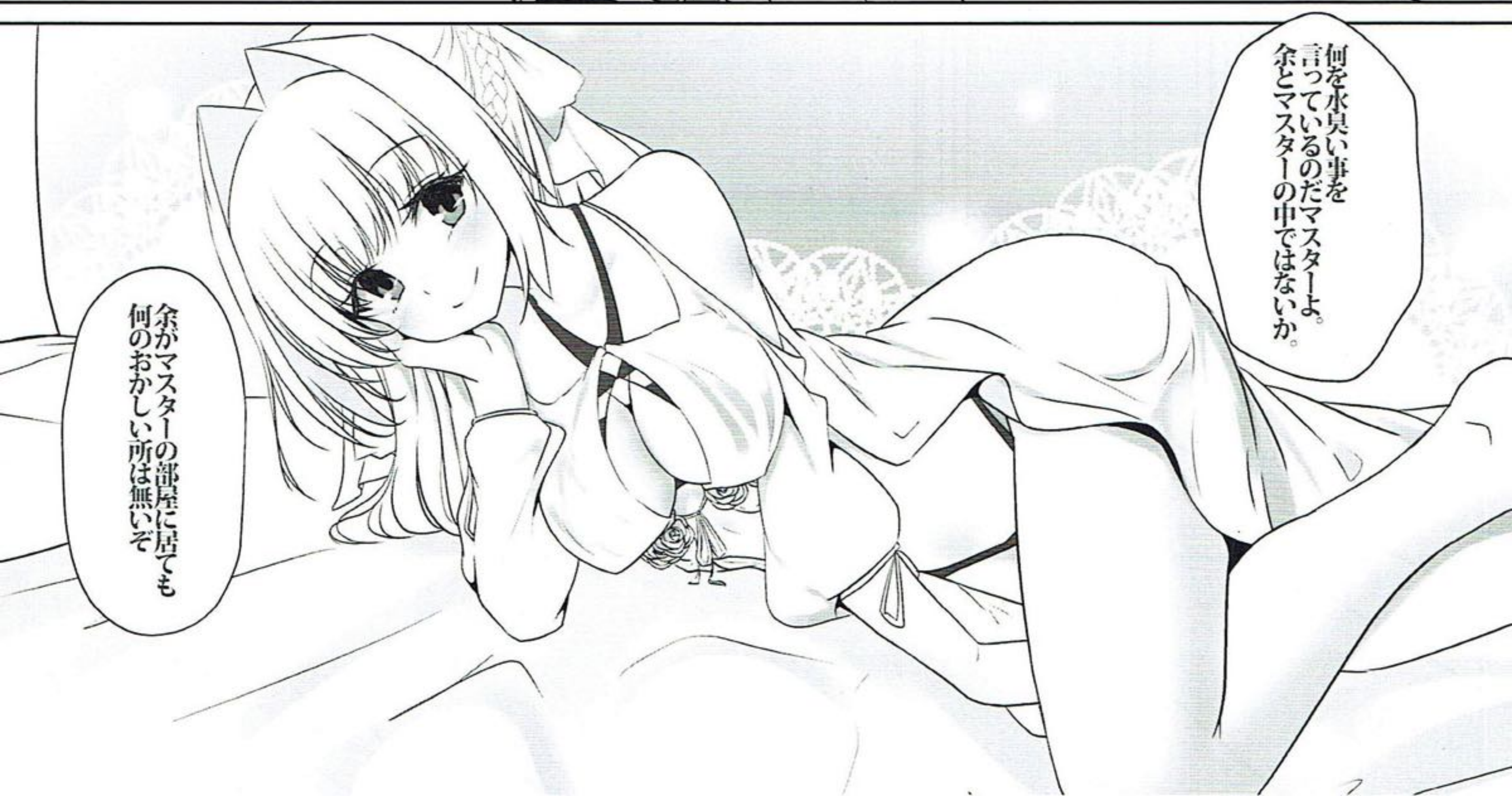
抱擁劇場

迷宮の犬小屋

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止







言ったであらうっ？

な…何を？



それに…

スタ…



見事、レースを優勝した暁には
とっておきの抱擁で

とっておきの
抱擁で!!

余を讀えさせる故に
覚悟しておくが
よいとなっ!!



そっか…

ねえ、ネロ

お願いしたら
帰ってくれたり
は…しない？



うむ

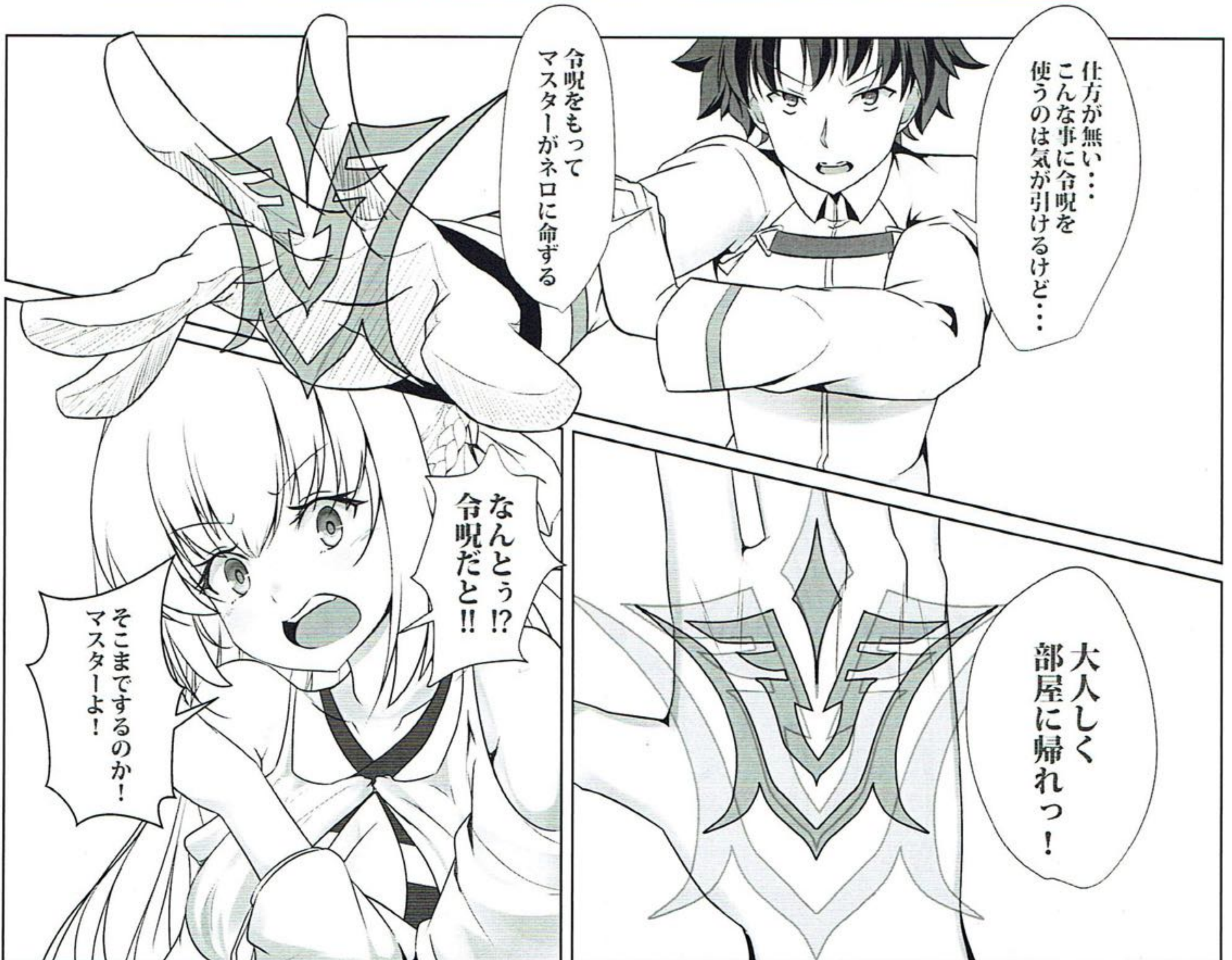
よく分かってる
ではないか！

このローマ皇帝である
余がこんなすばらしい
余興を前に帰るはずが
ないであろう？



ん？んん？
あれ？
そんな約束したっけ？

マスターよ
はぐらかそうとしても
その手は食わんぞ



仕方が無い…
こんな事に令呪を
使うのは気が引けるけど…

令呪をもって
マスターがネロに命ずる

なんとう！
令呪だど！！

そこまでするのか！
マスターよ！

大人しく
部屋に帰れっ！



だが!

断るう!!



体が...
体が勝手に...

う...うう...

う...う...

帰らなくて...!!



ふっふっふっ!
今宵の余は一味も
二味も違うのだあ

だが断るう!!



令呪の命令を
跳ね返した!?

え...
ええ!?



なら!!

令呪をもって
返して命ずるっ!





うむ、それは
いい質問だマスターよ

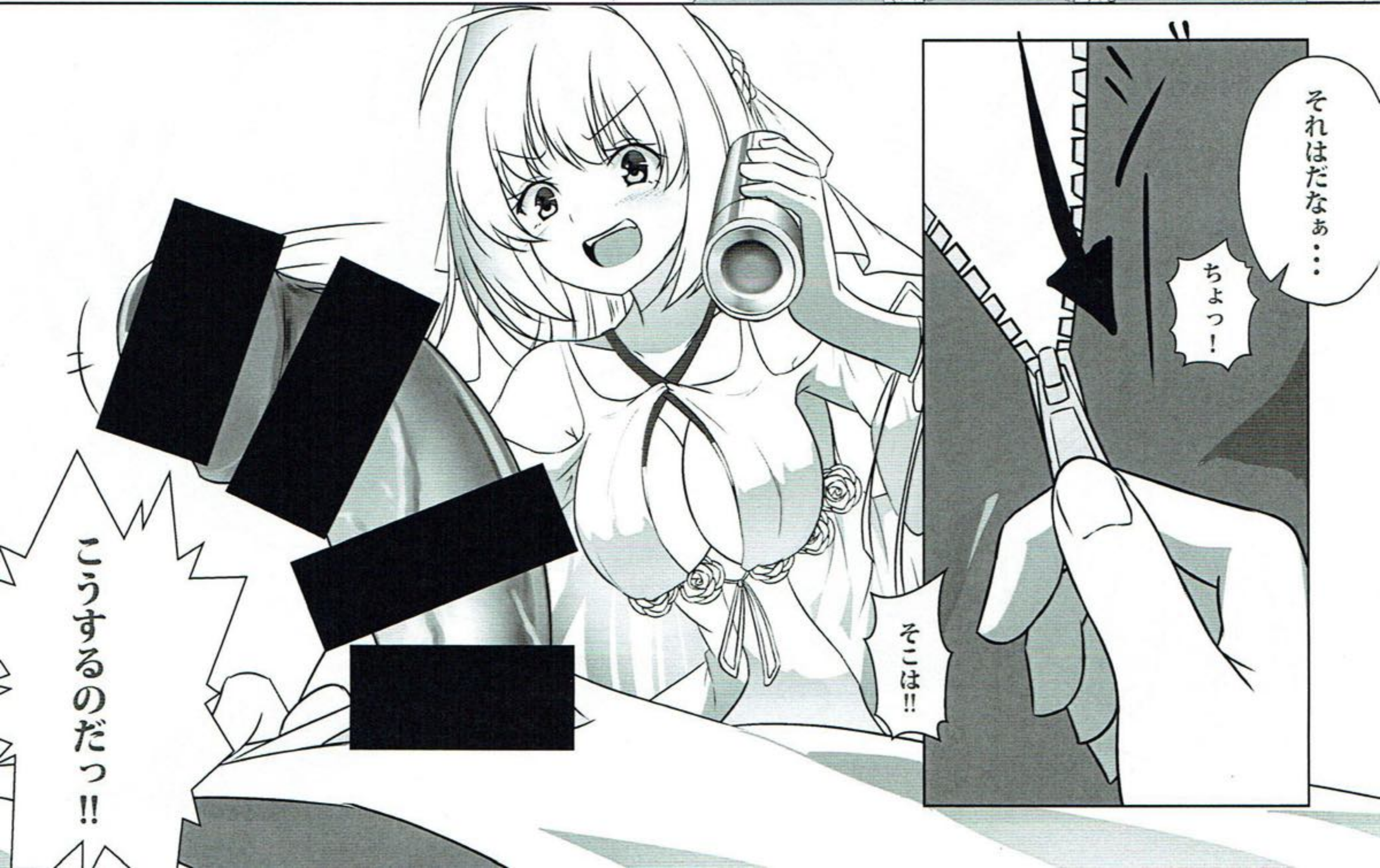
なんで礼装を
だしたの……？

あ……あのう……



よし、ではまずは
前戯からだな。

余の全力のテクニクを
見せてやろう！

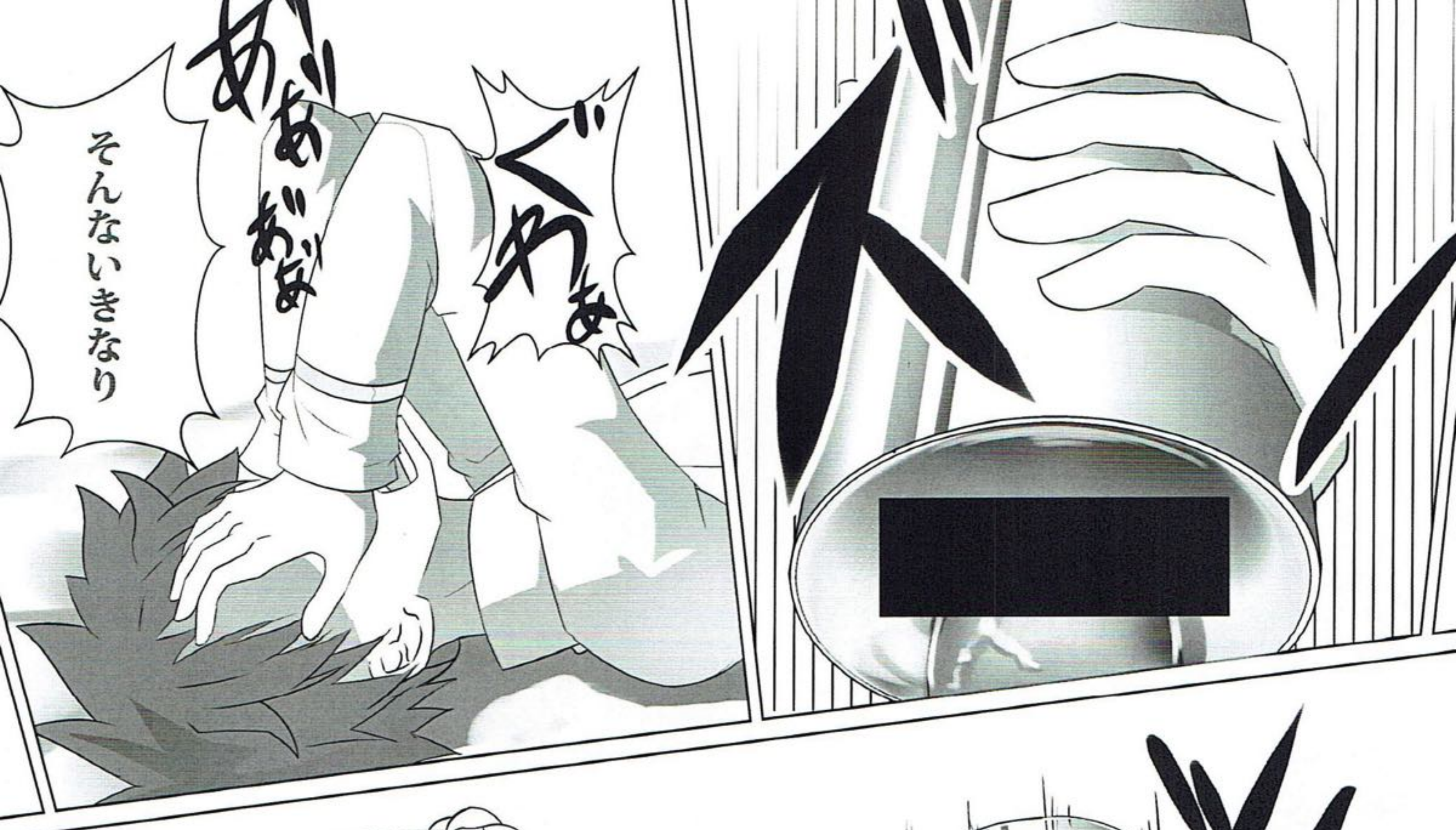


それはだなあ……

ちよっ！

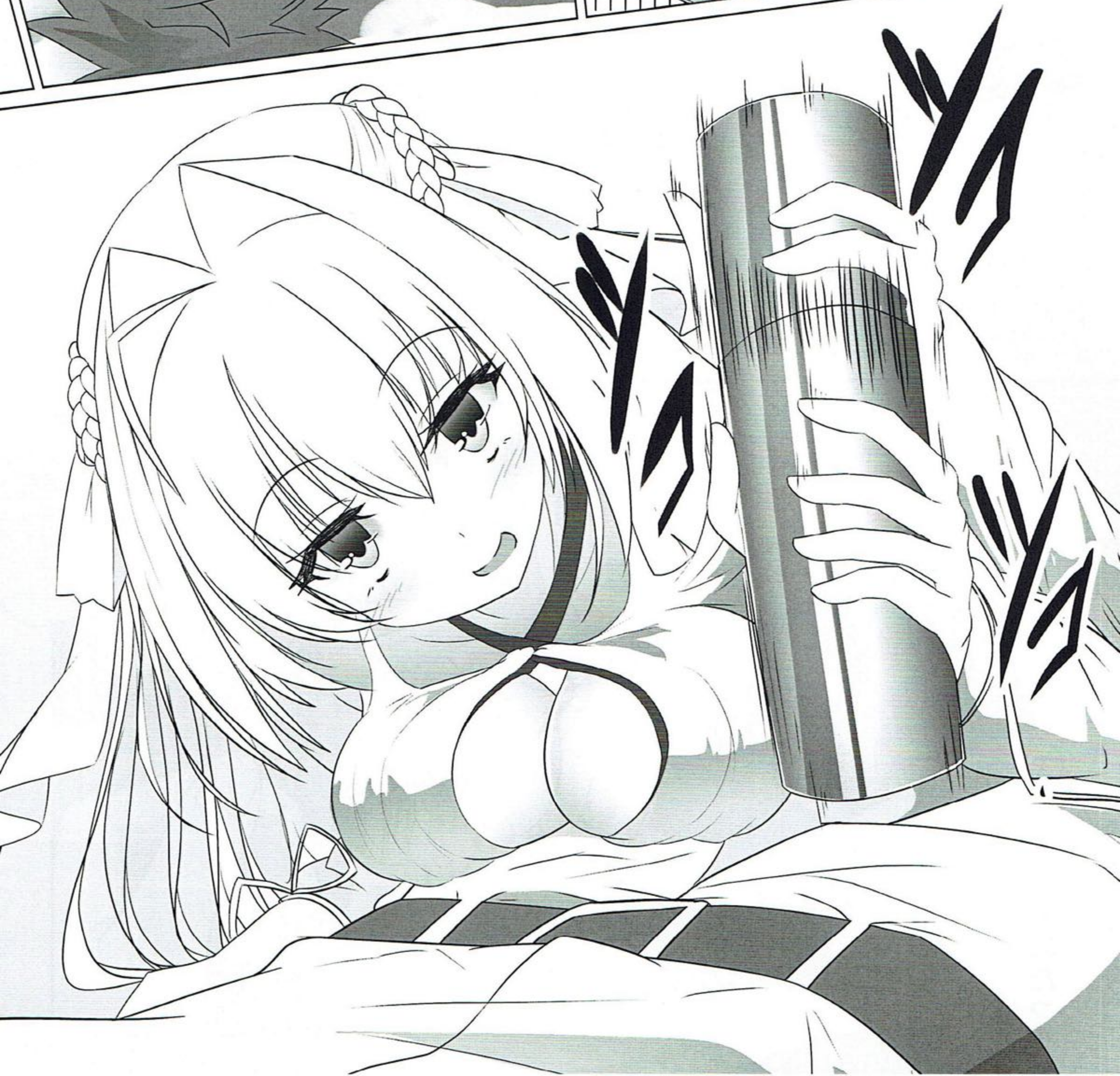
そこは！！

こっするのだっ！！



そんないきなり

あーあ
あーあ
あーあ



どうだ？マスター
余の魔力で編み出した
オナホの味は？

ネロ…
手を止めて…
これはちよっと
やばい…

うむうむ、そうであろう。
柔らかく、包み込むように纏わり付き
且つ適度に締め付ける。
今まで味わった事の無い感覚であろう？

うむ、そろそろ
イキそうかマスター？

だが、イクことは
まだ許さぬ

ぬほっ

次は余が自ら
マスターに奉仕しよう

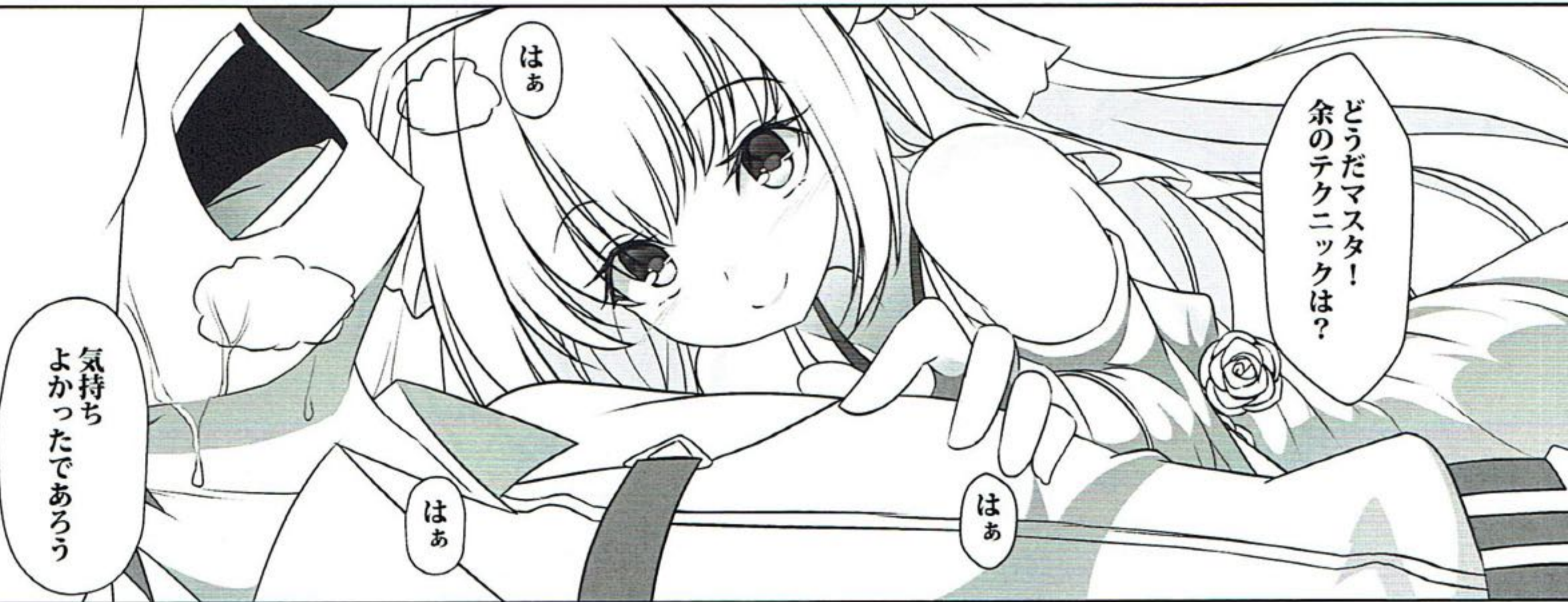
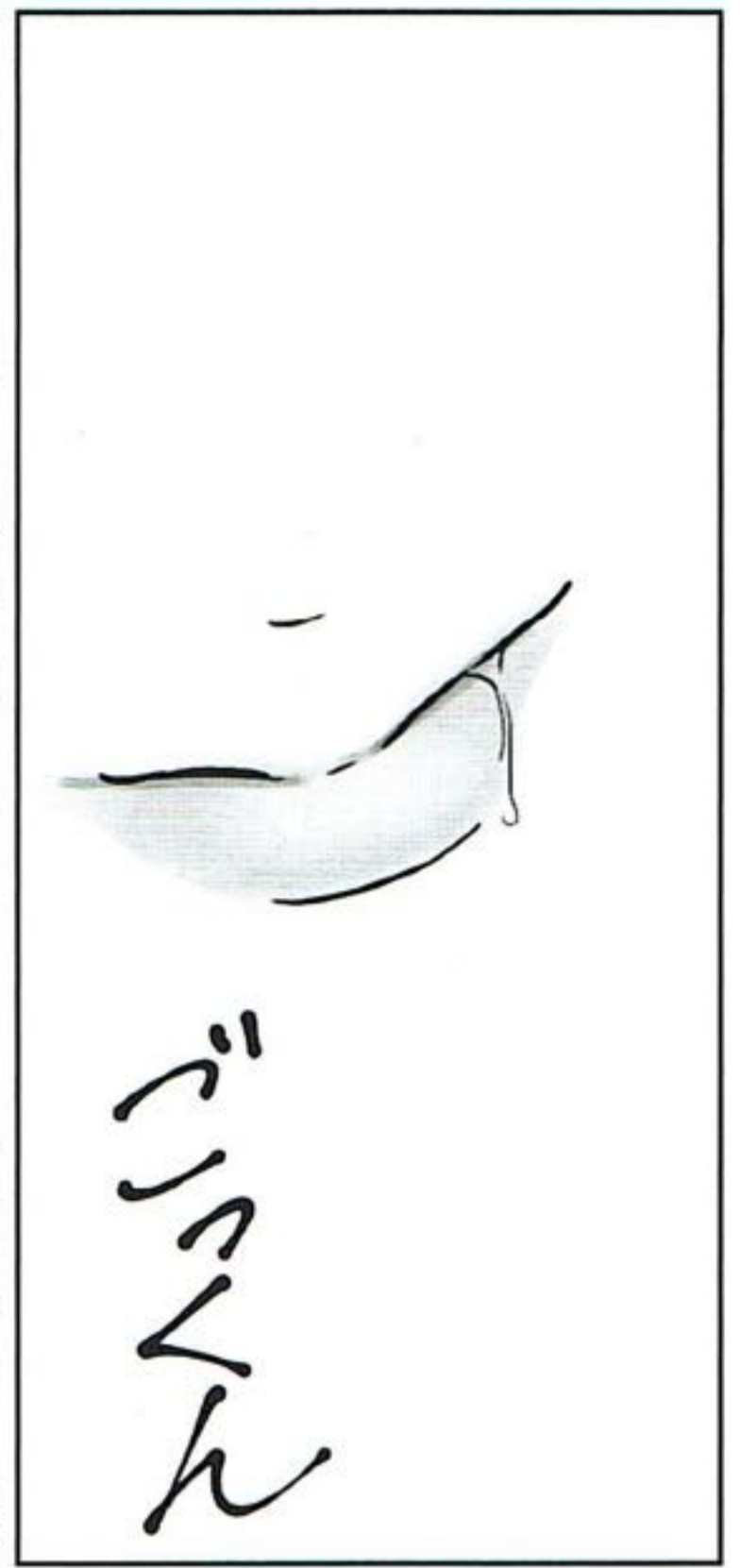




いっばい出したな
マスター

ん...





やっつて
くれたなあっ!!

ガッ

おお!?

マスターもやっつと
乗り気になったな!

ゴッ

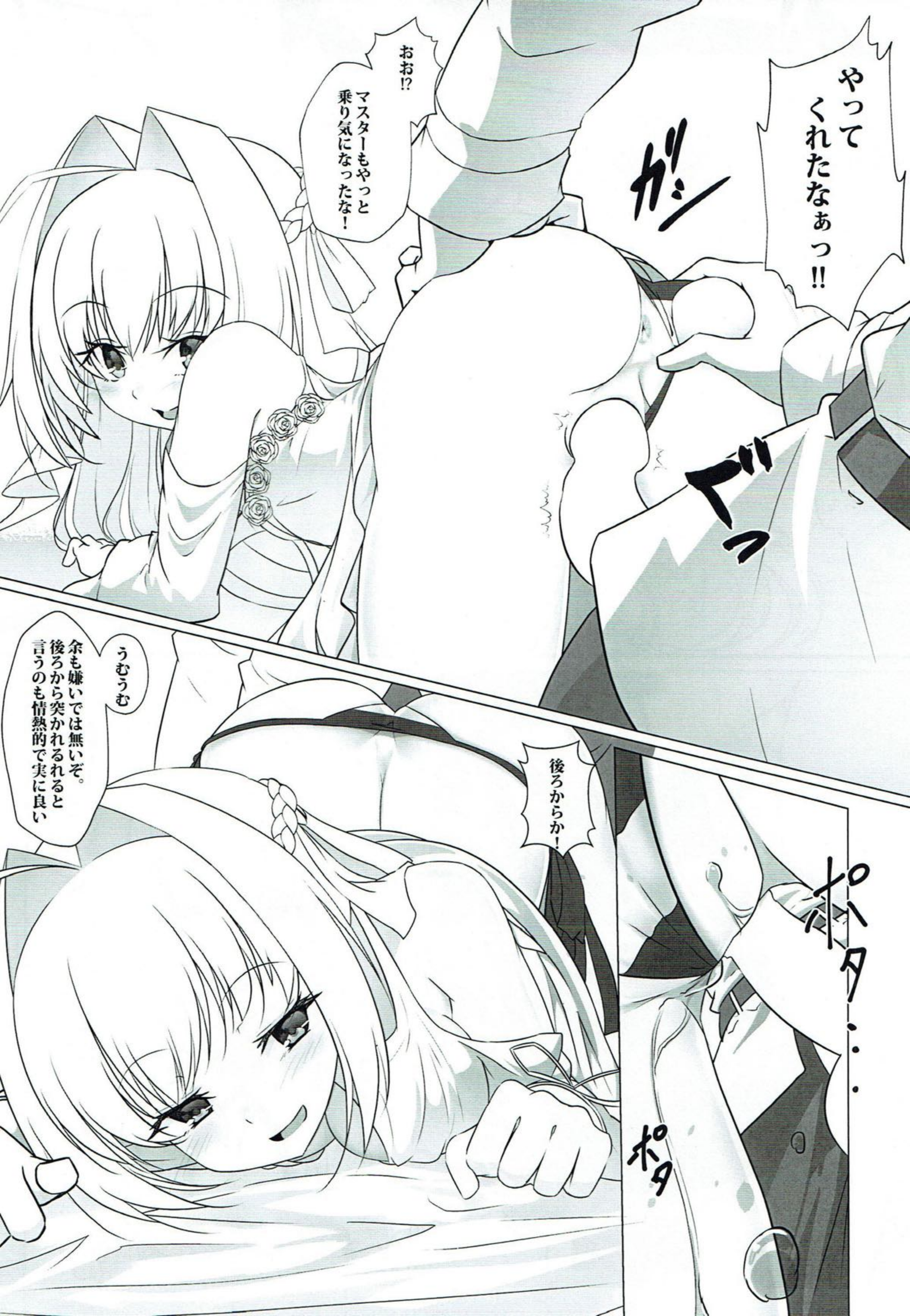
うむうむ

余も嫌いでは無いぞ。
後ろから突かれるると
言うのも情熱的で実に良い

後ろからか!

ホタ...

ホタ





ぬお!?

バキ

バキ

バキ

バキ

バキ

い...いきなり奥まで...



不
手



まさかそこまで
余を求めて居たとは

余は...
余は嬉しいぞ

今宵は思う存分
楽しもうではないかっ!



おっ!
可愛い!

ま...
まずい...

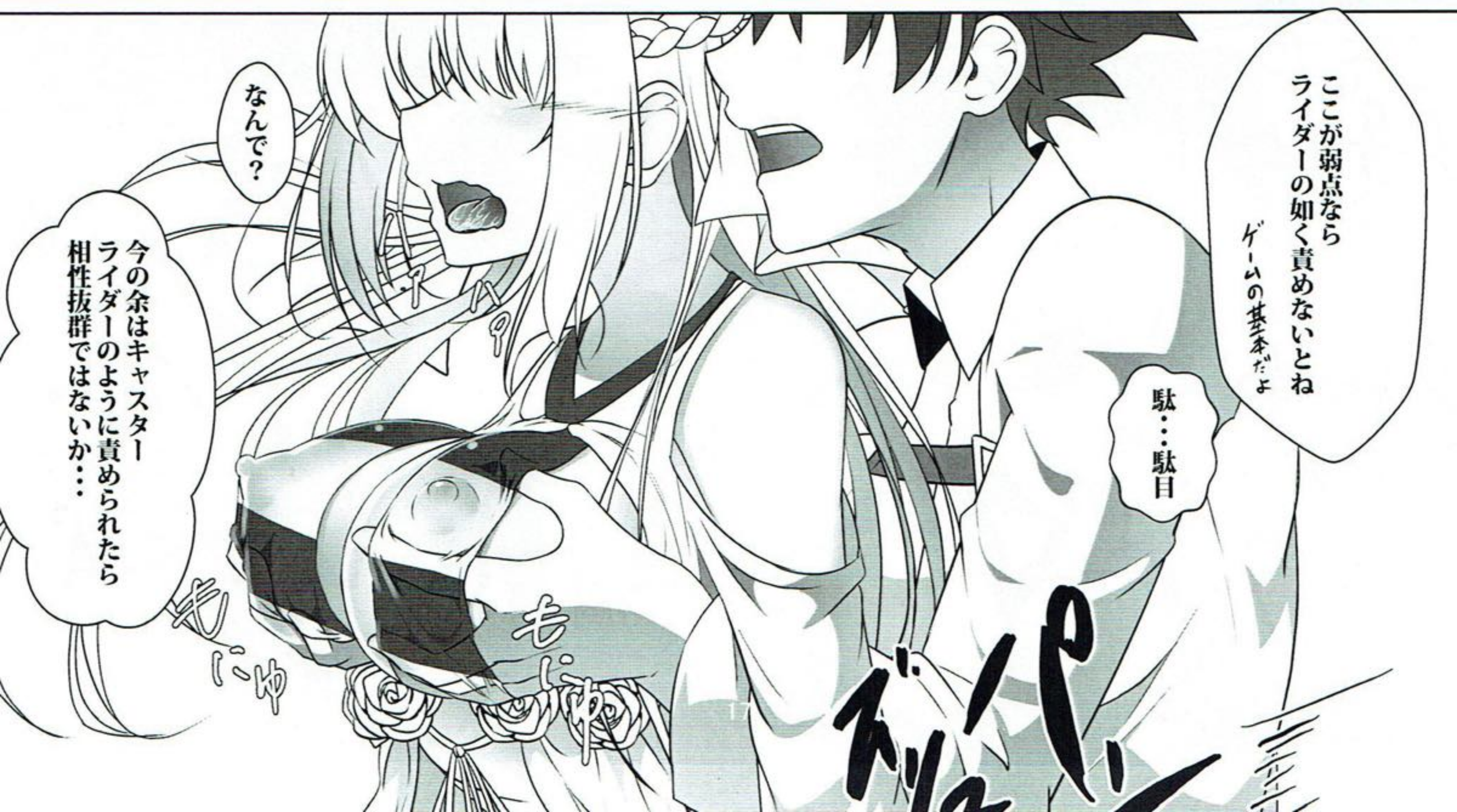
はっ
はっ
はっ



そっか...

それじゃあ...

はっ...



ここが弱点なら
ライダーの如く責めないよね
ゲームの基本だよ

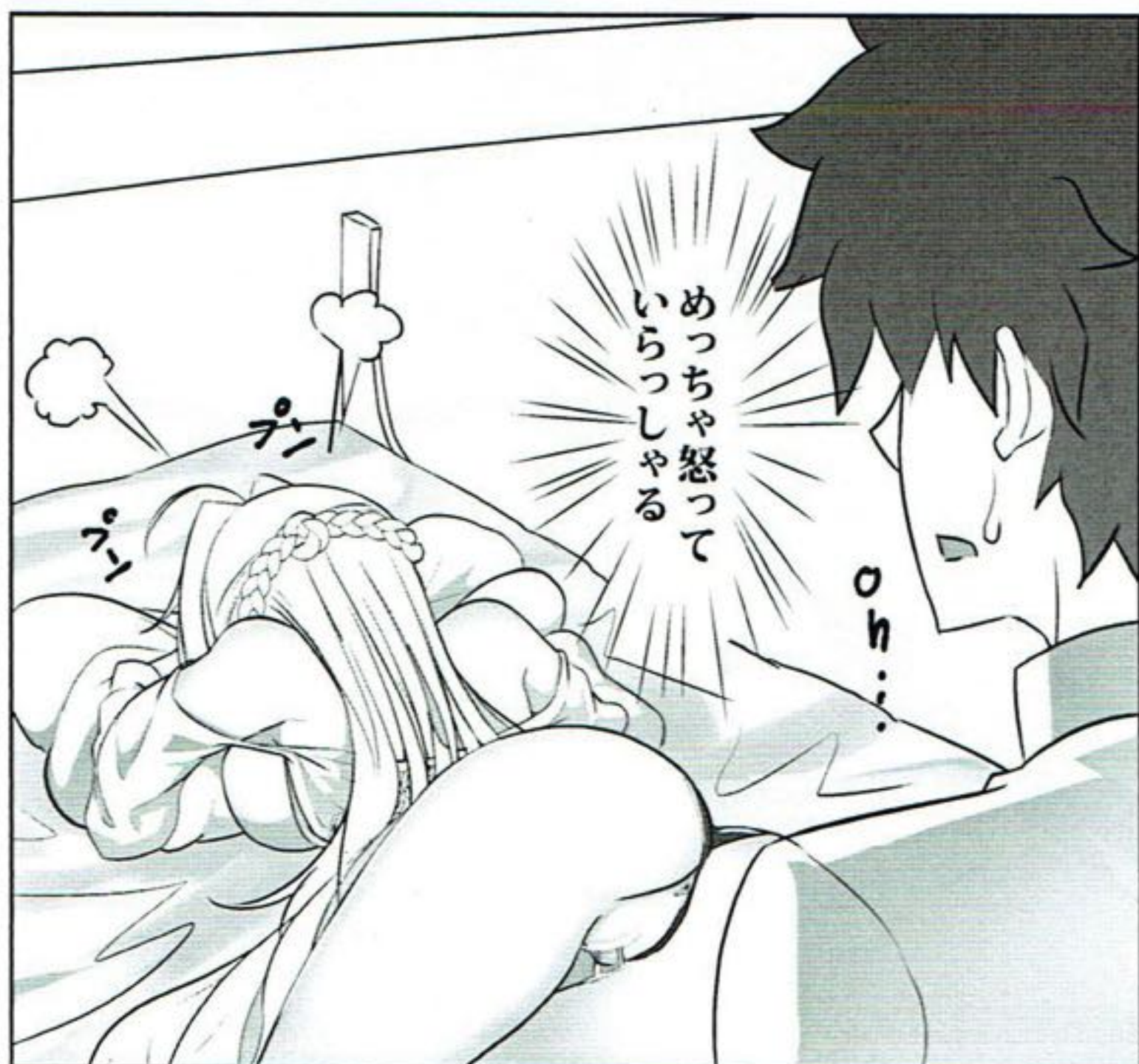
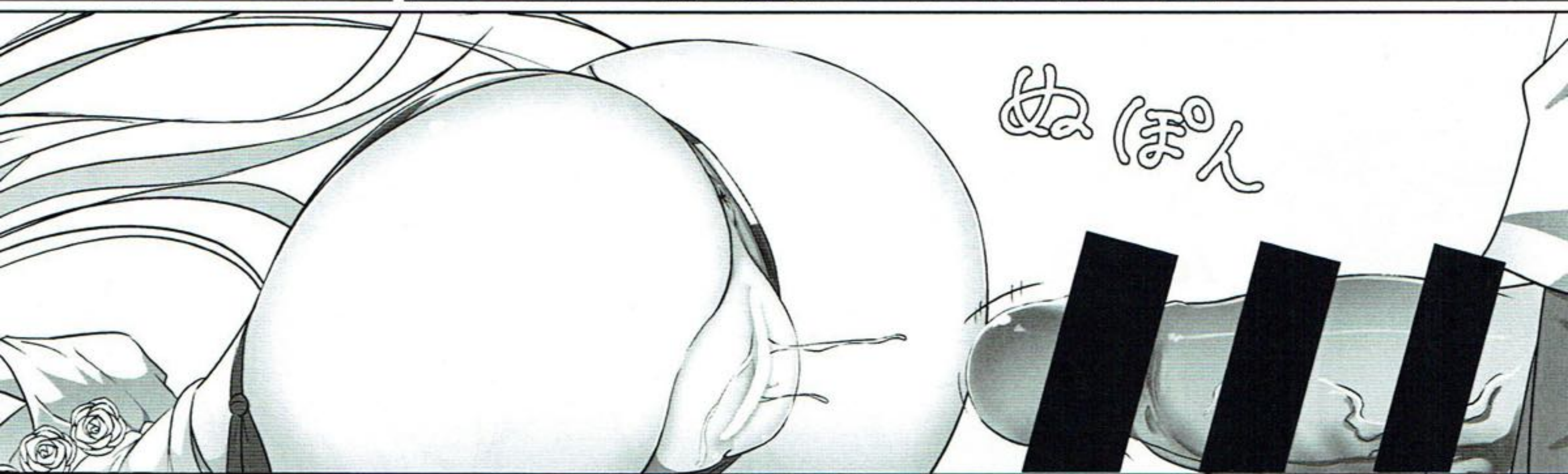
駄...駄目

なんで?

今の余はキャスター
ライダーのように責められたら
相性抜群ではないか...

もいっ
もいっ

はっ
はっ
はっ





え
最初にしてきたのは
ネロからなのに……



ふんか
余だけ気持ち
良くなっても
嬉しくないでは無いか……

ふんだ
折角
二人で楽しい
夜を過ごすつもり
だったのに……



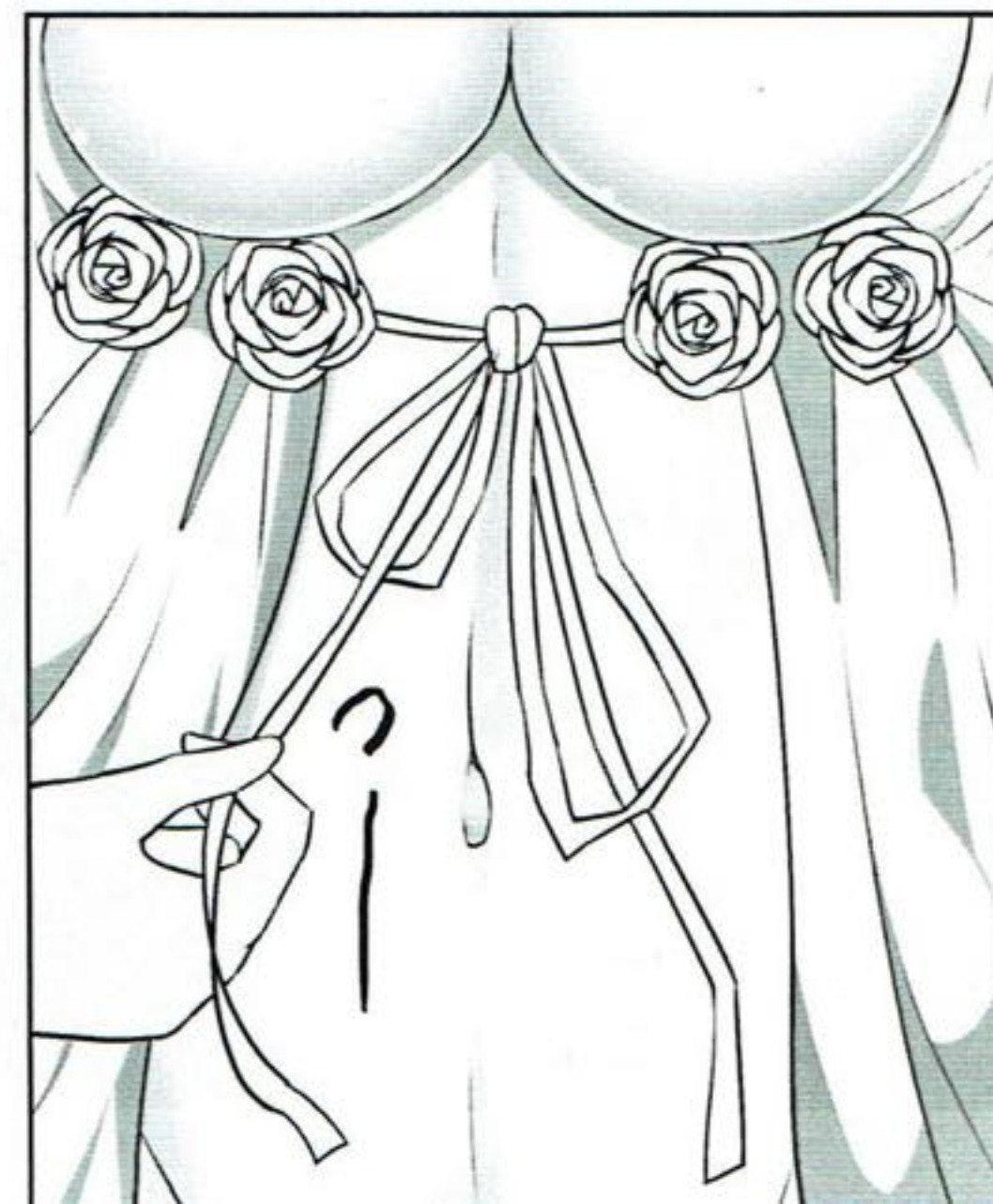
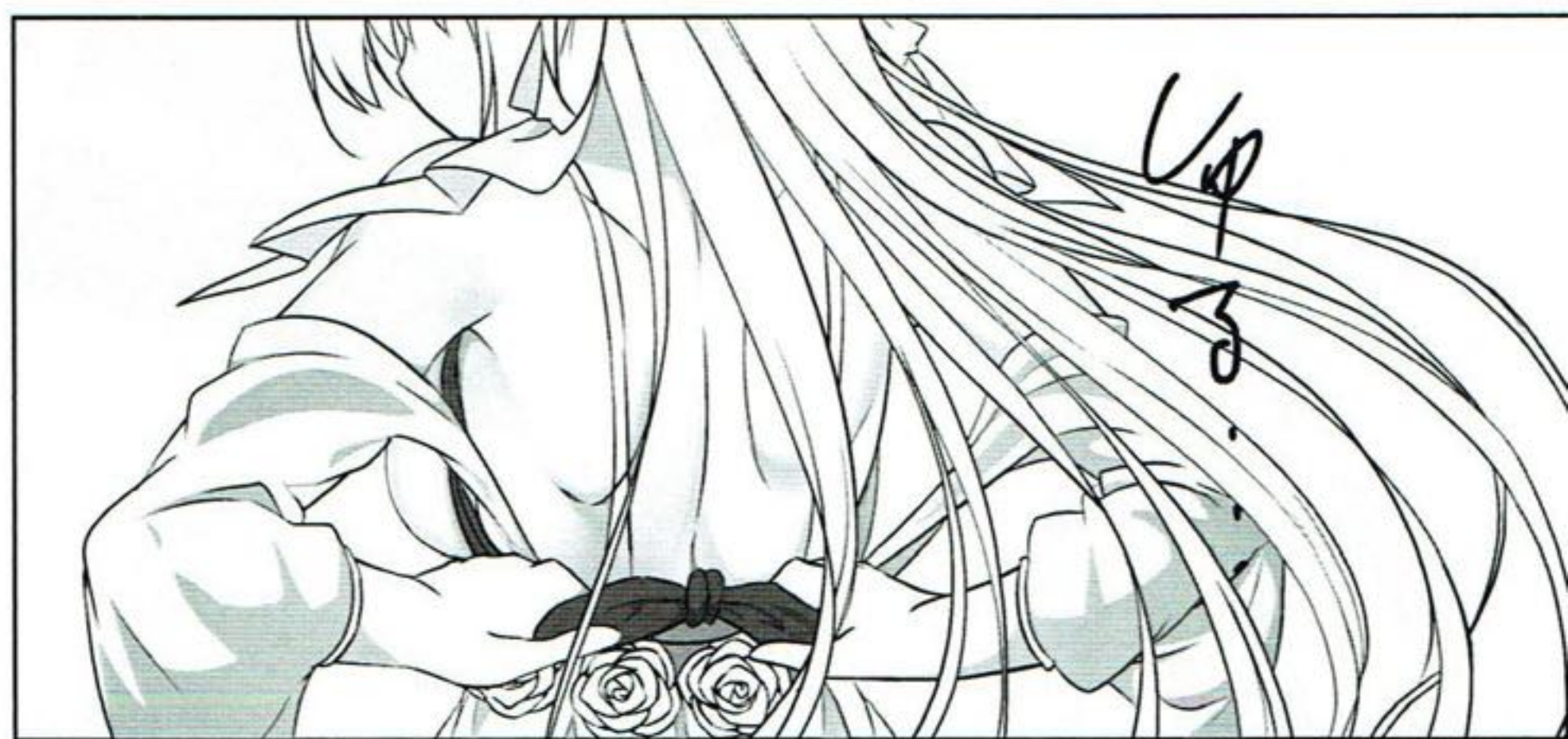
その……
ごめん

ネロを傷つける
つもりは無かったんだ……



……なんだ
マスターよ

あの……



だから
次は二人で一緒に

わかった……
一緒にいこう

ドキ

さあ来るが
良いマスター！
余はマスターのすべてを
受け入れるぞ

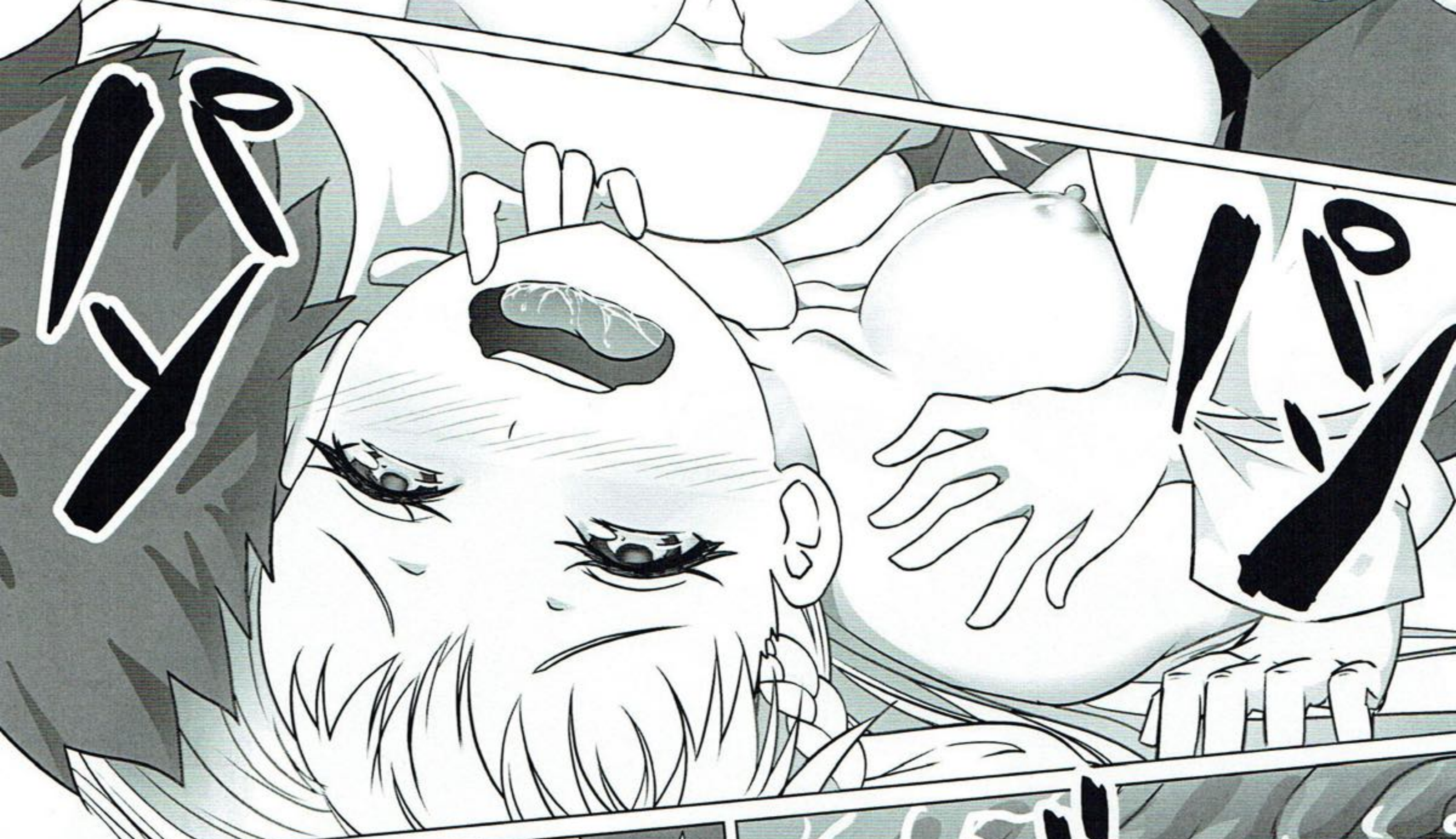
ぽあ♡
し

行くよ、ネロ



あああ♡

ずん



ギョ

パン



くっ

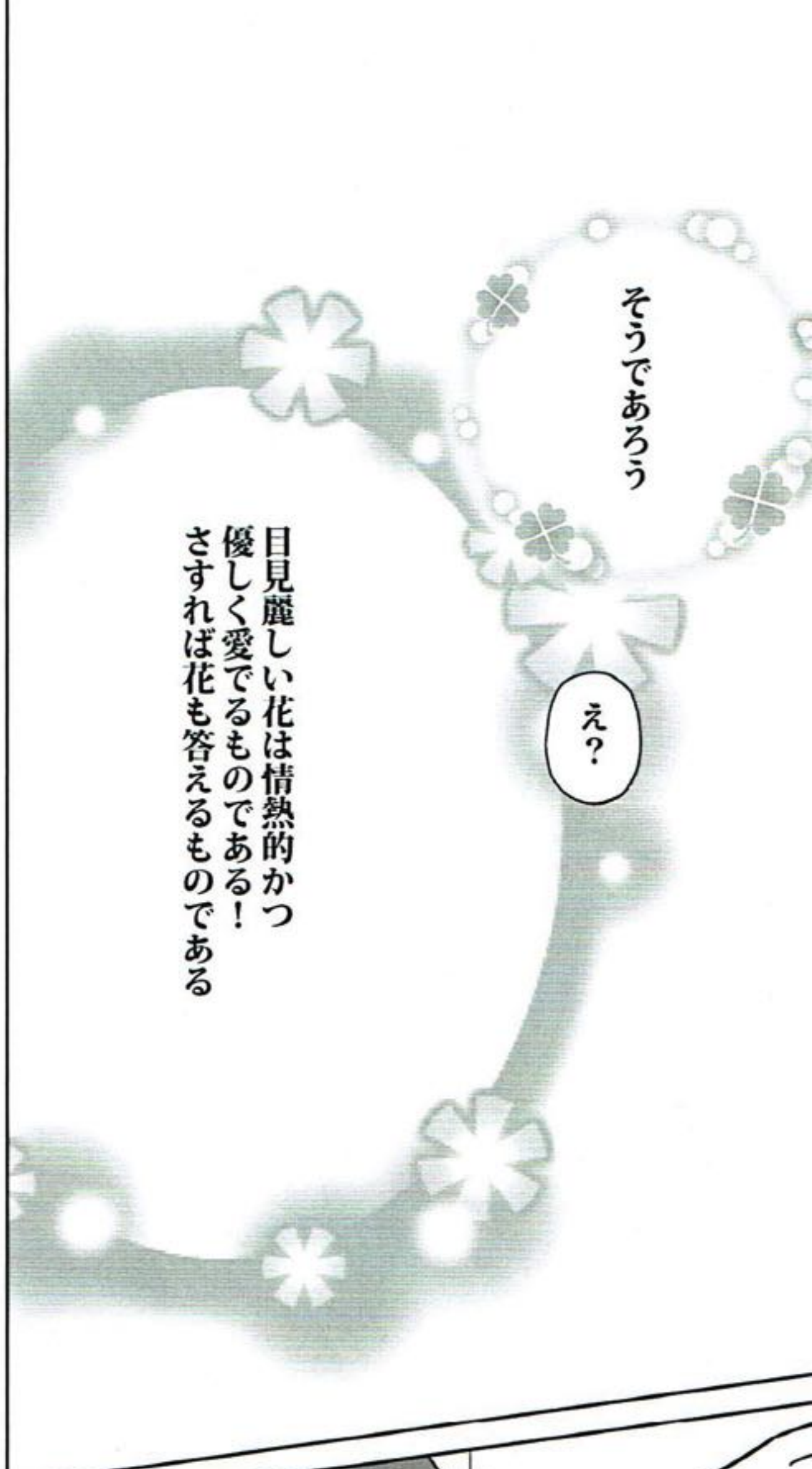
さっきと全然
締まりが違う...



ギョウ



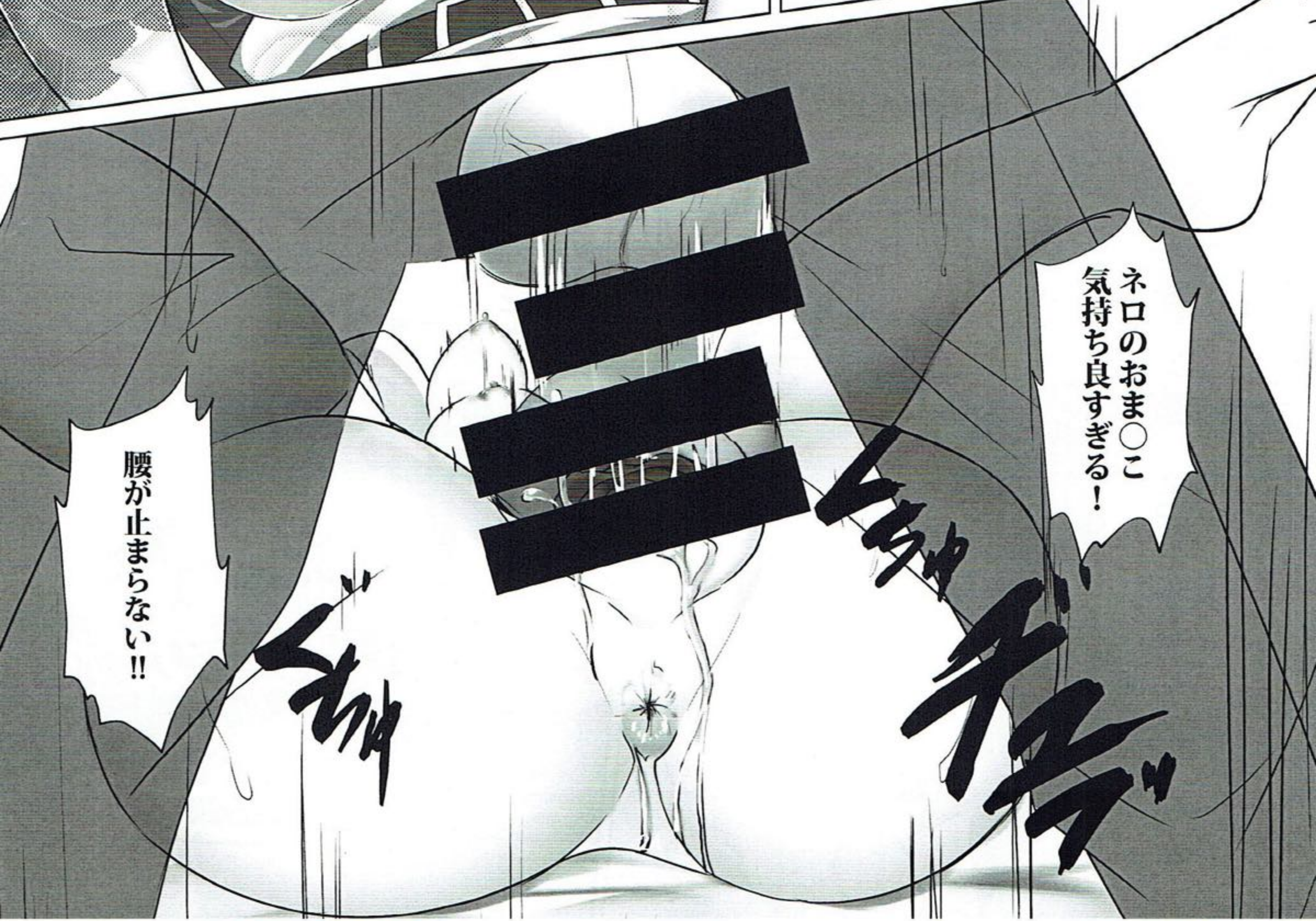
余のような可憐で
美しい花は特にな



そつであつ

え？

目見麗しい花は情熱的かつ
優しく愛でるものである！
さすれば花も答えるものである



ネロのおま〇こ
気持ち良すぎる！

腰が止まらない！！

くわ

あ

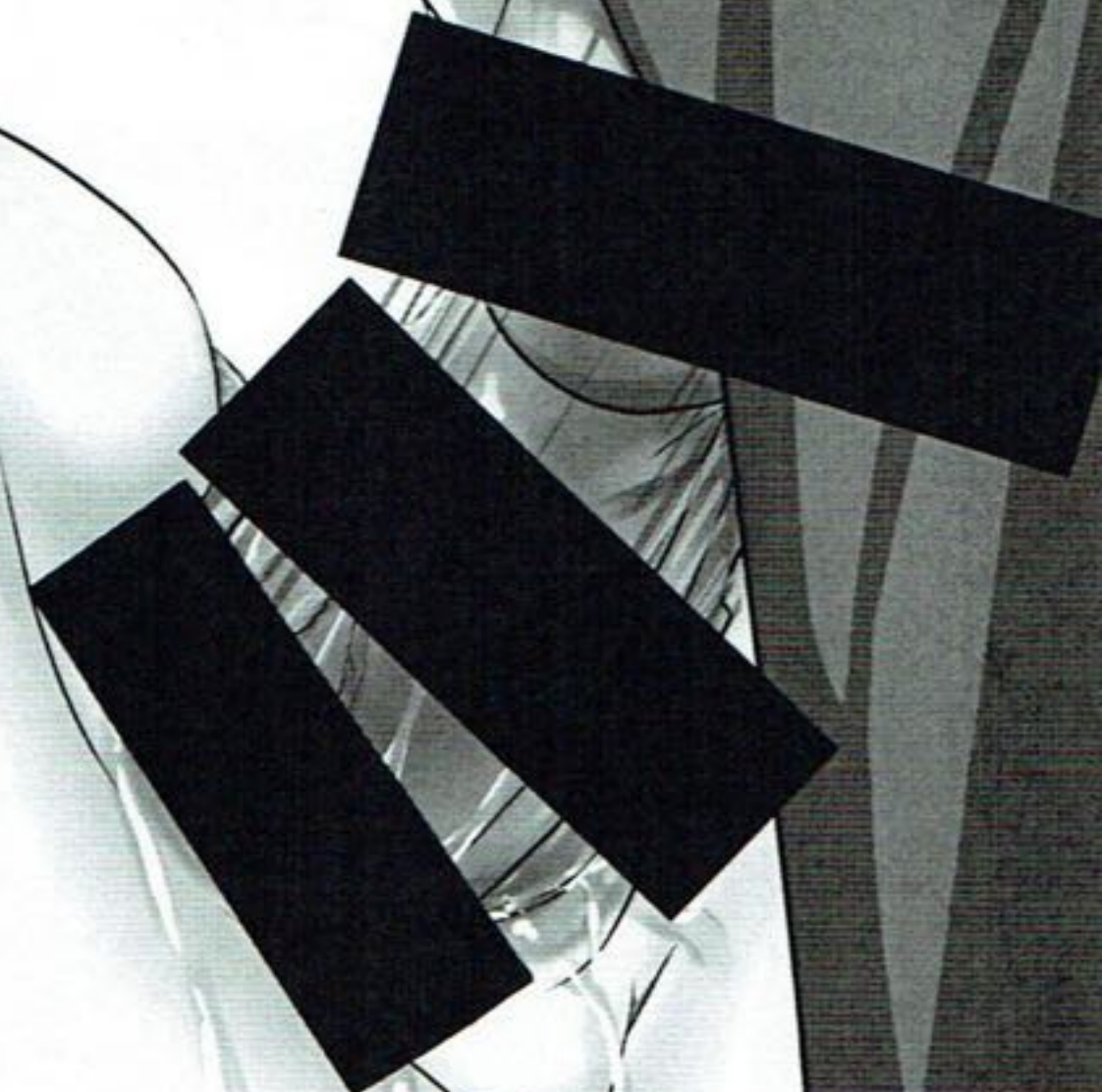


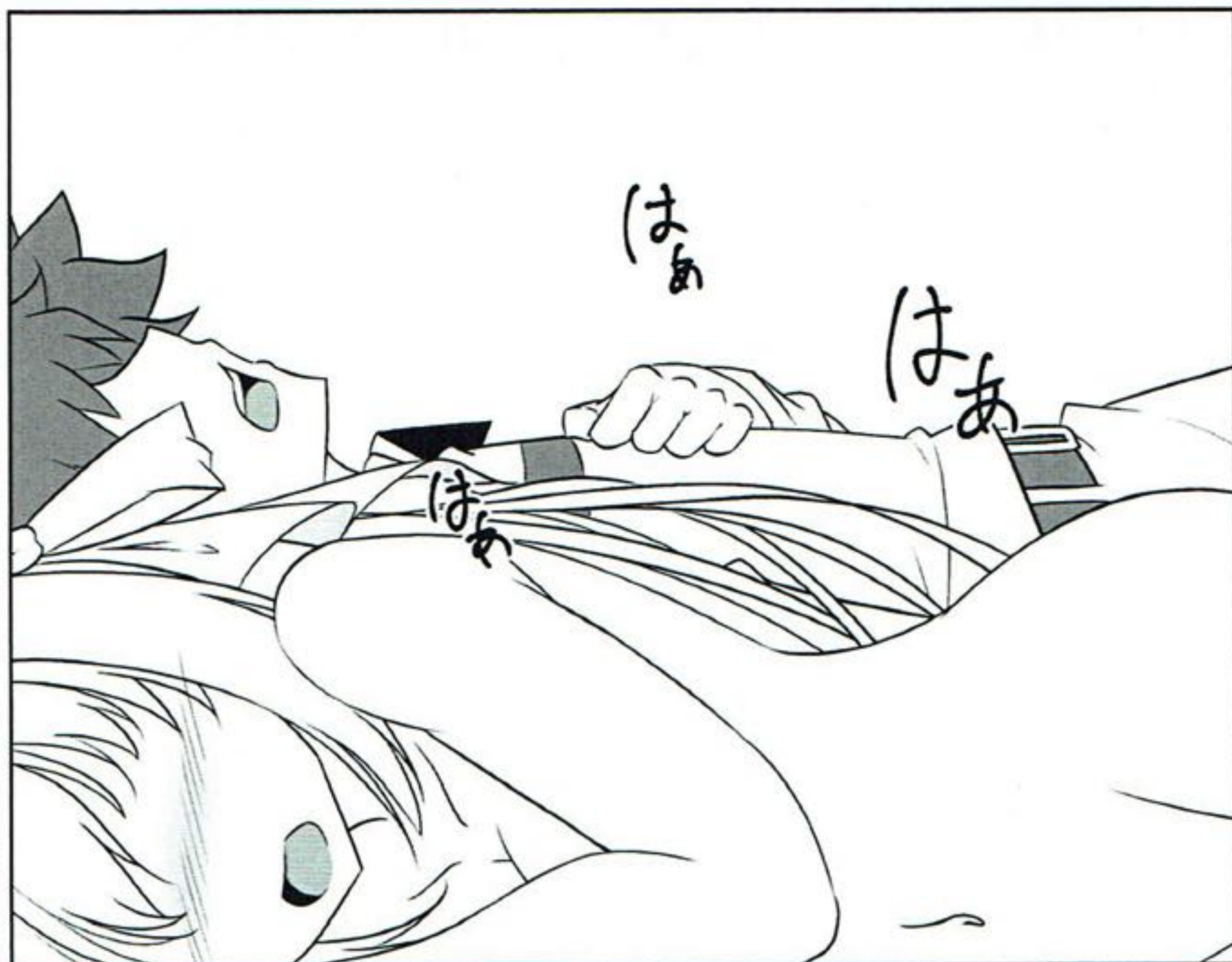
マスターの濃厚な
魔力が宿った
精子を注ぎ込んで

余の中に

もう限界だ……

ごめんっ









あとがき

この度は本作品をお手に取っていただき誠にありがとうございます。
いぬいぬいぬいで犬が3匹犬3い改めて犬いと申します。
2年近く同人誌が出せてませんでした。今回出せた事が非常に嬉しく思います。

というわけで今回の本ですが、水着ネロ様が可愛くて勢いで変更してしまいました。
イエスローマ！

当初は静謐ちゃんを描いていこうと思ってました。次回は静謐ちゃんで行きたいと思っています。
といっても酒天童子も少し描いてみたいなって思うので、心の天秤が傾かなければですが。
静謐ちゃんのキス宝具はナニかといろんな展開につなげて行けそうであり。
酒天童子なら「覆酒盆に返らず」ってタイトルで、やんやんやんや描けそうです。
どっちにしようかな、FGOは魅力的なキャラクターいっぱい迷いますよね。

さて、次の話はここらへんにしておいて。

今回の作品は如何でしたでしょうか？ちょっとエロ作品として勉強不足なところが
多々あって自分の力不足を実感してしまった作品であります。

ただ、私のなかでネロ様がエッチする時ってすっごい楽しそうなエッチになりそう。
って認識があって、そのせいもあってエロさ半減したかもしれません。
なので絵としてエロを楽しんでいただき、流れで笑っていただければ何よりです。

では、あまり長くなってしまおうと。入稿に間に合わなくなるので(既に2日オーバー)
あとがきはこの辺にしたいと思います。

今後はもう少しエロマンガを勉強して魅力的な作品を出せるよう尽力したいと思います。
生暖かい目で見守っていただければ幸いです！

そういえば、今別のサークル「EVOWLS」ってところでイラスト描いてたりしてます。

来年から艦これジャンルに手をだすみたいなので、出来たらそっちでも
個人的にスケベブックを出せたらなあって思ってます。

加賀でネタを温めてるんですよっ！

もしも、この本で私のことをチェックして上げてもいいよって人がいましたら。
そちらの方も気にかけていただけると幸いです。

それでは夏でもお会いしたいですねっ！ありがとうございました～。

奥付

発行日：2017/12/29

発行サークル；迷宮の犬小屋

連絡先：labyrinthdoghouse@gmail.com

発行者名：犬い

PixivID:323582

Twitter:inu3li

印刷：株式会社ポプルス

迷宮の犬小屋 